

- 問1 中部地方には、日本の屋根と呼ばれる標高3000メートル級の山々が連なる地域があります。このうち、北陸新幹線の福井駅から軽井沢駅へと向かう路線の近傍に位置し、「北アルプス」の別名でも知られる険しい山脈の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2024年 福井県公立入試 類似)
1. 日高山脈                      2. 木曽山脈                      3. 赤石山脈                      4. 飛騨山脈
- 問2 日本の菊の産出額割合を示した統計資料において、全国の約37パーセントを占めて第1位となっており、夜間に数多くの電球を点灯させる電照栽培が盛んな地域として知られる都道府県を選んでください。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
1. 千葉県                      2. 愛知県                      3. 静岡県                      4. 沖縄県
- 問3 愛知県における1960年から2014年にかけての製造品出荷額の推移と、その産業構造の変化について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
1. 大規模な工場が閉鎖されたため、製造品出荷額は2014年にかけて減少傾向にある。                      2. 2014年時点の統計では、食料品工業と化学工業の合計出荷額が全体の過半数を占めている。                      3. 事業所数が一貫して増加し続けたことで、労働集約的なせんい工業の割合が拡大した。                      4. 金属・機械・化学を合わせた出荷額が、1兆円以下から30兆円を超える規模へと大きく成長した。
- 問4 長野県などで盛んな、夏の涼しさを利用したレタス栽培の仕組みについて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 長崎県公立入試 類似)
1. 大消費地に近い立地を活かし、鮮度を保ったまま短時間で市場へ輸送している。                      2. ビニールハウスや温室を利用し、平地よりも早い時期に収穫して出荷している。                      3. 冬でも温暖な気候を活かし、他の地域が生産できない冬から春にかけて出荷している。                      4. 標高が高い地域の気候を利用し、平地の出荷が少なくなる夏季に合わせて生産・出荷している。
- 問5 富山県では冬季に多くの降雪が見られますが、このような気候の特徴が生じる地形的な要因と仕組みについて述べた文として、最も適切なものを選択してください。 (2025年 東京都公立入試 類似)
1. 太平洋側から吹く湿った季節風が、日本アルプスを越える際に冷却され、日本海側の平野部に大量の雪をもたらす。                      2. 標高の低い山々が連なっているため、大陸からの乾いた冷たい風が遮られることなく吹き込み、地表の水分を凍らせる。                      3. 湿った北西の季節風が日本海を渡る際に水分を蓄え、県中央部を南北に走る飛騨山脈にぶつかすることで雪を降らせる。                      4. 暖流である黒潮の影響で水蒸気が大量に発生し、それが大陸からの冷たい空気と混ざり合うことで山沿いに雪を降らせる。
- 問6 静岡市が作成している防災情報に関する資料では、津波による浸水が想定される区域を明確にするだけでなく、住民の命を守るための「ソフト対策」としての情報が充実しています。このような防災地図において、避難の実効性を高めるために、浸水想定区域とあわせて記載すべき情報として最も適切なものはどれですか。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
1. 地域の特産品であるお茶の栽培面積と主な出荷先                      2. 過去10年間における世帯数推移と年齢別人口構成                      3. 観光客向けの宿泊施設一覧と、主要な景勝地の名称                      4. 避難場所の位置や、そこへ至るまでの具体的な避難方向
- 問7 中部地方にある、ある県の工業統計を確認すると、製造品出荷額の構成比において化学工業が約16%、食料品工業が約14%を占めており、これらが主要な産業となっています。この県に該当する名称を選択してください。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. 長野県                      2. 愛知県                      3. 静岡県                      4. 新潟県
- 問8 日本の本州中部において、日本海側に面しており、戦国時代には上杉謙信が拠点としたことで知られ、現在は越後平野を中心に米の生産が非常に盛んな都道府県はどこか。 (2021年 北海道公立入試 類似)
1. 埼玉県                      2. 新潟県                      3. 長野県                      4. 富山県
- 問9 北陸新幹線の延伸・開業のように、大都市と地方を結ぶ交通網が発達した際、その地域の観光産業に与える影響を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)
1. 交通網の整備により、地方の特産品がすべて都市部で生産されるようになる。                      2. 地域固有の景観よりも、駅周辺の近代的なビル開発のみが観光の目的となる。                      3. 新幹線は貨物輸送を優先するため、観光客の移動手段としては限定的な役割になる。                      4. 移動時間の短縮により、日帰り可能な圏内が拡大し、新たな観光需要が創出される。
- 問10 北陸地方における交通網の整備と、それによる経済・社会的な背景について説明した記述のうち、正しいものはどれですか。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
1. 東京からのアクセスが向上した結果、すべての物資輸送がトラックから新幹線による高速輸送に置き換わった。                      2. 新幹線の終着駅となった金沢駅周辺では、地元の商店街がすべて撤退し、東京資本の大型店舗のみで構成されるようになった。                      3. 新幹線の開業により、鉄道、航空、高速道路が競合・連携するようになり、ビジネスや観光の選択肢が広がった。                      4. 時間短縮による利便性向上により、北陸地方を訪れる観光客の滞在時間は以前よりも必ず長くなる傾向にある。
- 問11 長野県の野辺山原など、標高の高い地域で行われている農業について説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. 大消費地である都市の近くで、輸送コストを抑えながら新鮮な野菜や花を栽培し、出荷する農業。                      2. 同じ耕地で、一年のうちに米と麦など、二種類の異なる作物を時期をずらして栽培する農業。                      3. 標高が高く夏でも涼しい気候を利用して、レタスなどの高原野菜を栽培し、平地の出荷が減る時期に市場へ送る農業。                      4. 温暖な気候やビニールハウスなどの施設を利用して、他の地域よりも収穫時期を早めて出荷する農業。
- 問12 中部地方の日本海側に位置する各県の県庁所在地について述べた文として、正しいものはどれか、次の中から選びなさい。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
1. 富山県の県庁所在地は岐阜市であり、飛騨山脈の西側に位置している。                      2. 新潟県の県庁所在地は長野市であり、内陸部に位置している。                      3. 石川県の県庁所在地は金沢市であり、県名と都市名が異なっている。                      4. 石川県の県庁所在地は新潟市であり、信濃川の河口に位置している。